

令和5年度第4回塩竈市地域公共交通会議 次第

日時 令和6年3月7日（木）15時00分～16時00分

場所 塩竈市役所 3階 北側委員会室

1. 開会

- (1) 会長挨拶

2. 報告

- (1) 令和5年度利用状況について
- (2) 令和5年度の取組について

3. 議題

- (1) 本市におけるバス運行の検討課題について
- (2) 施策の方向性と具体案
- (3) 令和6年度事業計画案

4. 閉会

2. 報告

(1) 令和5年度利用状況について

①利用者数

(単位 人)

	利用者数 (1月～12月)			令和4・5年比較	
	令和元年	令和4年	令和5年	増減	増減率
しおナビ100円バス	314,751	254,102	268,099	13,997	5.5%
NEW しおナビ100円バス	93,122	79,194	83,045	3,851	4.9%
計	407,873	333,296	351,144	17,848	5.4%

②市負担額

しおナビ100円バス

(単位 千円)

	令和元年	令和4年	令和5年 (見込み)	令和4・5年比較	
				増減	増減率
運行経費…a	47,086	50,433	50,219	▲214	▲0.4%
運賃収入…b	27,441	22,201	23,621	1,420	6.4%
県補助金…c	4,495	4,339	4,769	430	9.9%
市負担額…d(a-b-c)	15,150	23,893	21,829	▲2,064	▲8.6%

NEW しおナビ100円バス

(単位 千円)

	令和元年度	令和4年度	令和5年度 (見込み)	令和4・5年度比較	
				増減	増減率
運行経費…a	20,576	24,491	24,491	0	0%
運賃収入…b	8,854	7,571	7,814	243	3.2%
県補助金…c	1,278	1,294	1,386	92	7.1%
その他経費…d	547	511	807	296	57.9%
市負担額…e(a-b-c+d)	10,991	16,137	16,098	▲39	▲0.2%

③収支予測との比較 (第1回地域公共交通会議資料より)

	令和5年度 予測	令和5年度 (見込み)	比較	
			増減	増減率
利用者数 (人)	348,758	351,144	2,386	0.7%
運行経費 (千円)	73,651	74,710	1,059	1.4%
運賃収入 (千円)	30,512	31,435	923	3.0%

(2) 令和5年度の取組について

①NEW しおナビ100円バス車内広告の募集開始 (令和6年1月より)

車内のまど上に左右2箇所ずつ計4箇所の掲載枠を2台に用意

【広告掲載料】1,300円/月

②時刻表の刷新<別紙時刻表参照>

令和6年4月からの運賃改定に向け、名称、料金記載箇所を修正し刷新した。

【その他変更箇所】しおナビ : シャトル便の一部時間帯変更

NEW しおナビ: 停留所名変更 (水道部 → 旧水道部前)

③バス停看板の刷新

運賃改定に合わせてバス停看板のデザインを変更した。3月中に順次設置を進める。



④両替についてはバス事業者と協議し、従来通り運転手による対応とすることとした。

⑤外国人観光客向け標記の設置

本塩釜駅のバス停留所に、外国人観光客向けの案内標記を設置した。



⑥選挙期間中の投票者向け移動支援

令和5年度の選挙期間中、期日前投票所への移動支援としてNEW しおナビ 100円バスにおいて市役所停留所で降車される方を対象に、片道乗車運賃を無料とした。

- ・令和5年塩竈市議会議員選挙 (8/21~25)
利用者数: 31名 (白バス便: 22名、青バス便: 9名)
- ・令和5年宮城県議会議員一般選挙 (10/16~20)
利用者数: 34名 (白バス便: 22名、青バス便: 12名)

3. 議題

(1) 本市におけるバス運行の検討課題について

①高齢者の移動支援について

日常的なバス利用者は高齢者が高い割合を占めている。本市においても高齢化が進む中、利用しやすい公共交通の環境整備は、高齢者の外出支援や移動手段確保のため重要な課題となる。

また、身体能力の衰えや判断力の低下を自覚し、運転免許証の自主返納を検討している高齢者が、ためらわずに、安心して日常の移動手段を公共交通に切り替えるためにも、効率的で利便性の高い交通環境整備が不可欠となる。国や警察等も高齢ドライバーの重大交通事故抑止のため自主返納を促す動きもあるが、車がない生活に不便を感じ自主返納をためらう高齢者も多い。

傾斜や狭路の多い本市において高齢者のニーズを把握し、効果的かつ持続可能な公共交通環境を整備することによって、生活の質の向上や、自主返納に対する抵抗感の軽減が期待できる。

②料金制度の在り方

本市では、大人運賃について期間を限定しない割引制度は設けていない。他団体の例を参考とすると、運賃改定により一定程度のバスの利用控えは想定されるが、利用控えを抑えるためには、割引制度や利用しやすい乗車券制度の導入検討が求められる。

一方で、大きな割引等については、得られるはずの収入額が得られず、バスの運行維持に影響をもたらすため、そのバランスについては慎重に検討する必要がある。

【近隣市町の料金制度概要】

市町	概要	定期券	回数券
塩竈市	・小学生以下、障がい者半額 ・乳児無料 ・65歳以上の免許返納者1年間無料	-	-
多賀城市	・小学生、障がい者半額 ・未就学児3名まで無料 ・65歳以上の免許返納者1年間無料	○ 西部線のみ	○ 西部線のみ
松島町	・乳幼児、障がい者、70歳以上、免許返納者無料 ・小中学生半額	○	○
七ヶ浜町	・小学生以下、障がい者半額 ・65歳以上の免許返納者1年間無料	○	○
利府町	・小中学生半額 ・障がい者、免許返納者無料 ・70歳以上への乗車無料券交付	○	○

※いずれも当該市町在住者に限る。

③運行ルートの見直し

市内のバス運行経路については、利用者のニーズを把握し効果的な経路及び運行時刻へ見直すことで利便性が高まる。特に市内においては新たな食品スーパーが建設されるなど、生活環境や利用者のニーズ、交通事情も変化しており、市内の実情にあった運行ルートの見直しが求められる。

【近年の変更実績】

平成 31 年 4 月	しおナビ 100 円バス 「観光棧橋入口」と「塩釜郵便局前」を統合 「塩釜郵便局入口」新設
〃	NEW しおナビ 100 円バス 白バス便 東南部・西部コース 塩釜郵便局前停留所・東玉川郵便局前停留所追加
〃	NEW しおナビ 100 円バス 青バス便 南西部コース 西塩釜駅停留所追加
令和 2 年 7 月	NEW しおナビ 100 円バス 青バス便北東部コース 地域包括支援センター前停留所追加
令和 3 年 3 月	しおナビ 100 円バス シャトル便時刻表改正
令和 4 年 4 月	しおナビ 100 円バス 南回り 本塩釜駅前停留所位置変更

④キャッシュレスへの対応

しおナビ 100 円バスは現金支払いの他、IC カードによる支払が可能であるが、NEW しおナビ 100 円バスにおいては支払い手段が現金のみである。キャッシュレス化が広がる中、バス乗車運賃の決済手段についても利便性向上のため、キャッシュレス決済の導入について検討が必要となる。

⑤新たな交通体系の検討

人口減少の影響により、バスの利用者が減少している地域では、バス運行の維持が困難となっている。こうした状況に対応するため、地域の実情に即したデマンド交通などの新しい取り組みが増加している。本市においても、人口減少は課題であり将来的なバス利用者のさらなる減少は危惧される。また、高齢者のドアツードアといった移動ニーズ等に柔軟に 대응しようとする場合、将来的には新たな交通体系について検討する必要も考えられる。そのため、地域の実態把握や導入事例等について現状を理解しながら調査、検討を行うことが求められる。

(2) 施策の方向性と具体案

①施策の方向性

1. 新たな取組に対するコストを抑え、利用者ニーズに応える。
2. 利用しやすい運行形態により、利用者の定着を図る。
3. 安定的な収益確保に向けた取組。

②具体的な対策案

ア. 回数券の導入

価格設定：22枚綴り 3,000円（割引率 約9%）

販売場所：NEW しおナビバス車内、(株) ジャパン交通

利用方法：降車時に回数券1枚分を運賃箱へ入れる

有効期限：なし

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none">・両替対応が不要・利用控えの抑制	<ul style="list-style-type: none">・収入の減少（※下記参照）・車内販売による運転手負担の増

※減額想定（参考 利用率…七ヶ浜町の令和4年度回数券利用率）

$$\begin{array}{rcccccc} \text{R6年度収入見込額} & \times & \text{利用率} & \times & \text{割引率} & = & \text{減収見込額} \\ 9,900 \text{ 千円} & \times & 20\% & \times & 9\% & = & 178 \text{ 千円} \end{array}$$

イ. キャッシュレス決済の導入

導入媒体：バーコード決済（PayPay）

支払方法：利用客のスマートフォンからアプリを起動しQRコードを読み取り決済

設置場所：バス車内集金箱付近

詳細設定：バーコードを読み取るだけで金額が自動入力される固定金額式を採用

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none">・両替対応が不要・現金を持ち歩かなくていい	<ul style="list-style-type: none">・手数料（1.98%）の負担・不慣れな利用者による遅延リスク

ウ. バス路線および運行時間の再編

基本方針

- ・利用者に定着している既存路線をベースとし使いやすい経路とする。
- ・高齢者や免許返納者が安心して日常の移動手段として利用できるものを目指す。

経路再編案

- ・市内食品スーパーへの立ち寄りまたは敷地内乗り入れによる買い物支援の充実
- ・利用者の少ない停留所の撤去や、隣接停留所の統合

<別紙資料参照>

エ. 広告収入の継続・拡大

- ・バス車内広告の継続
- ・バス停ネーミングライツ（命名権）等新規広告掲載箇所の検討
ネーミングライツ募集案

募集対象：NEW しおナビバス停留所

対象者：希望するバス停に近接している事業所、施設等の所有者

掲載概要：バス停名称を〇〇前とし、停留所、時刻表に記載。

掲載料金：年間 12 万円、掲載期間 3 年

③今後検討してきたい課題

- ・通勤通学時間帯（朝・夕）への増便
- ・土日の運行や市内イベント時の臨時便
- ・高齢者支援に特化したサービスや取組（シルバー割引や停留所ベンチ設置等）
- ・デマンド交通等の新しい交通形態

(3) 令和 6 年度事業計画案

実施内容	令和 6 年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. キャッシュレス導入												
2. 回数券導入												
3. 地域公共交通会議		①			②			③				④
ルート変更案概要												
バス事業者協議												
関係者協議												
変更に伴う手続き等												
4. 次年度委託事業者選定												

令和 6 年度地域公共交通会議の主な議題案

- ①変更ルート素案の提示
- ②変更ルート案に関する協議
- ③変更ルートの決定、事業者選定仕様の報告
- ④次年度委託事業者決定報告